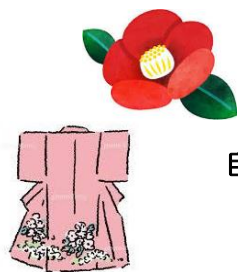


かやっ子



与謝野町立加悦小学校 研究推進委員会
令和2年9月23日号

自ら考え、かかわり、挑戦する児童の育成
～言葉を通した確かな学び～



「自ら考え、かかわり、挑戦する児童」に！！

2学期が始まり、「言葉を通して考えが伝えられる力を育てたい！」「『わかる』『できる』という実感をもたせたい！」という思いをもちながら、各学級での授業が進められています。今日の授業でどんなことが分かったか、どんなことができるようになったか、親子の話題の一つにしてみてください。



【朝学習】

基礎学力向上に向け、朝学習の時間に、国語の読み取りや算数の計算のプリントに取り組むことにしました。短い時間ですが、「大体の内容を理解しながら文章を読む」「基礎的な計算を『速く』『簡単に』『正確に』する」という力を育てたいです。何事も「継続は力なり」です。

・・・2年生、5年生の様子。集中しています！



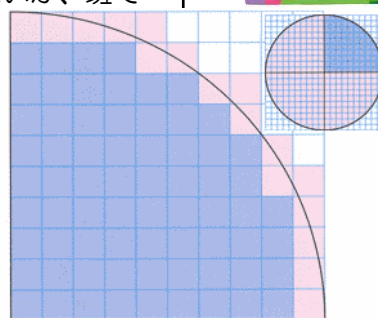
【2年算数】

「かさ」の学習で、「1L」の重さを体感しました。「重い」「ちょっと軽い」だけではなく、「いつもの買い物のときより軽い！」と、生活場面と関連づけて重さを表していました。「比べてみる」「例えてみる」という習慣をつけたいものです。

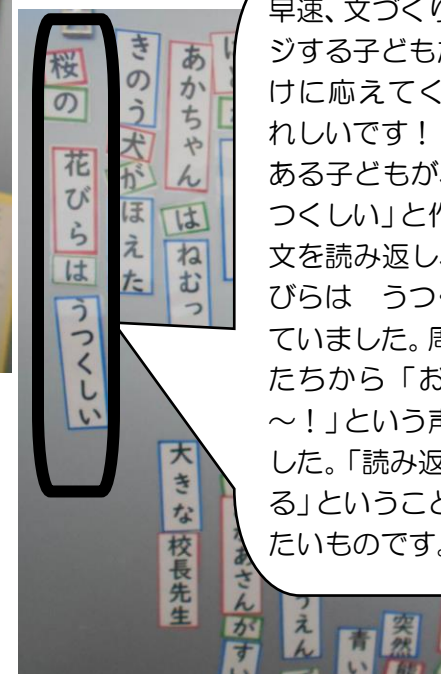
【6年算数】

「円の面積」の学習では、まず扇形の面積を求め、それを4倍する、という見通しを立てました。さて、扇形の面積、特に丸くなっている部分をどのように求めたらよいか、班で考えを出し合いました。

「このマスは0.5くらいかな。」
「このマスは0.7じゃない？」
などと言いながら方眼のマスを数え、おおよその面積を出していました。言葉を通した学習の一場面でした。



言葉への関心を高め、語彙を増やす取組として、クイズやカルタ等を用いて学ぶコーナーができました。放送朝会では、「やってみたい！」と思わせるような取組の説明がありました。さすが先生たち！でした。



早速、文づくりにチャレンジする子どもたち。投げかけに応えてくれる姿がうれしいです！

ある子どもが、「桜は うつくしい」と作った自分の文を読み返し、「桜の 花びらは うつくしい」としていました。周りの子どもたちから「おお、いいね～！」という声があがりました。「読み返す」「振り返る」ということも習慣にしたいものです。

～豆知識～

覚えることが大事ではなく、勉強すること自体が大事。

考えること、考えをまとめることを行っていくと、日頃でも頭を使っていける。

↓
様々なことに考えが及ぶ

↓
様々な人、様々なことに対応できる

↓
豊かな人間関係が築ける

・・・人と関わって生きていく上で、豊かな人間関係を築ける力は、とても大事なことだと思います。学校生活の中でも、「考える」ことを大事にしながら、「この人はこういう人」と決めつけず、様々な気づきができるようにしていきたいです。

